

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

国語については、基礎的な漢字の読みを正しく理解していたり、話し合いでの発言について、適切なものを選択したりすることができています。

数学については、数と式の計算、図形の長さや関数の座標を求めること、資料を読み取って値を求めることなど、どの分野においても、基本問題を解く力は全国平均と同等または上回る正答率でした。これは、生徒たちが日頃から授業の中でコツコツと取り組んできた成果だと思っています。今後も、基本問題を繰り返し解く活動を大切にしたいと思っています。

課題と対応

国語については、「意見文の下書きをどう直すべきか」という部分に課題がありました。自分の意見を書いた後、推敲していく活動を単元内容につなげながら取り組んでいきたいと考えています。

数学については、どの分野においても、説明する問題に対して、正答率が低く、課題が見られました。問題や資料を数学的に捉えることや文章で表現することに課題があったり、自信がもてないために避けたりする傾向があると感じています。端的に表現したものを文章でつなぐ練習が必要だと思っています。

学習に対する取組はおおむね良好ですが、家庭での学習を毎日3時間以上行っている生徒の割合が低く、課題であると考えています。

【保護者・学区の方へのお願い】

大多数の生徒は、学校での授業に対し真面目に向き合い、真摯な努力ができています。家庭学習の時間が短く、同時にゲームやインターネットに費やす時間が長い傾向が見られます。この傾向は学年が上がるほど強くなります。授業に対する真面目な取組を成果につなげるためにも、毎日、一定時間、自分で集中して学習に取り組むよう、家庭でも声掛けをお願いします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第1学年	国語	漢字の正しい筆順について理解している。
	社会	我が国の近隣の国の名称を理解している。
	数学	基本的な計算問題を解くことができる。
	理科	心臓や肺の働きによって、血液中に酸素を取り込むことを理解している。
	英語	基本的な単語や表現は理解できている。
	学習状況	家庭での学習が定着している。
第2学年	国語	漢字の部首について、知識を深めている。
	社会	歴史的分野の基礎的な用語は身に付いている。
	数学	一元一次方程式を解くことができる。
	理科	身近な生物のつくりを比較し、分類することができる。
	英語	単語の意味を理解し、正しく書くことができる。
	学習状況	朝読の効果で、読書好きの生徒が多くなっている。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第1学年	国語	慣用句の意味を把握することに課題がある。	国語においては、様々な慣用句に触れ、意味を確認しつつ短文を作るなどして、理解を深めたい。 社会においては、定期的に資料分析の問題に取り組むことで、読解力を身に付けさせたい。また自分の考えを自分の言葉でまとめる作業を積み重ねていく。 数学については、具体的な例を取り上げながら指導にあたりたい。 理科においては、モデルを用いて考察させたり説明させたりすることで理解を深めたい。 英語においては繰り返し音読や書くことで定着を図りたい。帯学習などのペアワークで実際に使う場面を多く設定したい。
	社会	資料から読み取り、自分の言葉で表現することに課題がある。	
	数学	変化と関係など、ともなって変わる量について課題がある。	
	理科	溶けているものが均一に広がることを理解すること、数日後の月の形を推測することに課題がある。	
	英語	位置や時刻と動作の表現、月、場所、過去形動詞の聞き取りに課題がある。	
	学習状況	ゲームやインターネットに費やす時間が長く、家庭学習の時間が短い。	
第2学年	国語	スピーチにふさわしい言葉遣いや、話す内容をまとめることに課題がある。	国語においては、話を聞いて内容を把握し、的確な返答ができるようにしていきたい。 社会においては、授業の中で資料を読み解く機会をさらに増やし、結果をまとめたり、発表したりする経験を積ませたい。 数学においては、データの個々の値が分からない場合でも、それぞれの階級に入っている値はすべて階級値であるとみなすことで、データ全体の平均を考えることができることを理解させたい。 理科においては、音の大きさ、振幅、周波数などの理解を深めることで、正しく読みとれるようにしていきたい。 英語においては、意味のある文脈の中でコミュニケーションを通して文構造を理解できるようにするため、授業の中で言語材料に繰り返し触れることで定着が図れるようバランスよく言語活動を取り入れていきたい。
	社会	資料を読み取り、それを自分の言葉で説明することに課題がある。	
	数学	度数分布表から平均値を求めることが課題である。	
	理科	オシロスコープの観測結果を正しく読み取ることに課題がある。	
	英語	文構造を理解し、単語を並びかえ正しい英文を作ることに課題がある。	
	学習状況	ゲームやインターネットに費やす時間が長く、家庭学習の時間が短い。	

【保護者・学区の方へのお願い】

多くの生徒は、学校での授業に対し真面目に向き合い、真摯な努力ができています。しかし、家庭学習の時間が短く、同時にゲームやインターネットに費やす時間が長く、この傾向は学年が上がるほど強くなります。学校でも指導いたしますが、毎日、一定時間、自分で集中して学習できる家庭での学習習慣をつけて欲しいと思います。